

【東京エリア】 当社託送業務システム変更の予定について





本日のご報告内容と今後のスケジュール

- ◆ 電力システム改革第三段階に向けて、弊社現行システムの一元化を図り、ご契約者さまの利便性向上と機能の増強を目的としたシステムおよび運用変更を予定しております。
- ◆ 現在、プログラミング工程にあり、テスト、データ移行および検証期間を経て、2020年4月より業務適用を計画しております。
- ◆ 運用変更に伴い、電力広域的運営推進機関さま制定の規格およびマニュアル類の変更を予定しております。
- ◆ 運用変更の内容については、別途説明会開催を予定しております。

【スケジュール】





規格・マニュアル等における主な変更点

◆ 規格・マニュアル等における主な運用変更は以下を予定しております。

	項目	内容
1	SW支援システムにおける文字チェック (新增設申込みなどの個社も同様)	東京独自に禁止する文字を変更(追加・削除)する ※対象につきましては、説明会にてお知らせいたします
2	SW支援システムにおける使用量照会	・需要者名義変更があったために開示できる使用量データが1件も存在しない場合、使用量データが入っていないCSVファイルを提供する ・提供する使用量データはパスワード発行時点で1度のみ作成する
3	30分電力量提供業務における過去ファイルの更新	可能な範囲で欠測補完処理をおこない、欠測補完に至らなかった場合でも元のメッセージを削除し、全数公開メッセージファイルを作成し公開する
4	標準化帳票仕様におけるファイル形式の変更	ファイル形式(CSV)を他電力と同様にZIP形式とする方向
5	運用事例集 契約識別番号 2 需要者識別番号 (※)	2020年4月を以て提供を廃止する ※全面自由化時の予定通り

◆ **運用変更の内容については、別途説明会開催を予定しております。**



以上